



平成 30 年 5 月 11 日

各 位

上場会社名 株式会社ロイヤルホテル
代 表 者 代表取締役社長 蔭山 秀一
(コード番号 9713 東証第2部)
問合せ先 執行役員財務チーム長 坊傳 康真
(TEL 06-6448-1121)

平成 30 年 3 月期の連結業績予想値と決算値の差異に関するお知らせ

平成 29 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期連結業績予想値と本日公表の決算値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

(1) 平成 30 年 3 月期連結業績予想数値と決算値の差異

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	41,300	2,350	2,000	1,450	141 円 55 銭
今回実績 (B)	41,076	2,442	2,220	2,079	203 円 02 銭
増減額 (B－A)	△223	92	220	629	－
増減率 (%)	△0.5	4.0	11.0	43.4	－
(ご参考)前期同期実績	41,125	2,303	1,818	2,725	266 円 09 銭

(注) 当社は、平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を行っております。「1 株当たり当期純利益」につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

(2) 差異が生じた理由

当連結会計年度において、売上高は、概ね予想どおり推移いたしました。

一方、営業利益、経常利益については、前回予想より収益性の高い客室部門の売上が好調に推移したこと、及び経費が予想を下回った結果、前回予想より上回る結果となりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益についても、上記の理由に加え、今後の業績見通しを踏まえ、当連結会計年度における繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、前回予想よりも繰延税金資産が増加したことに伴い、法人税等調整額（益）が増加したため、前回予想を上回る結果となりました。

以 上